

経営比較分析表（令和6年度決算）

和歌山県 すさみ町

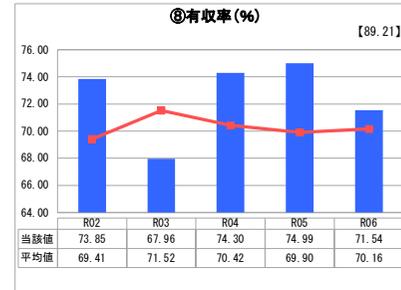
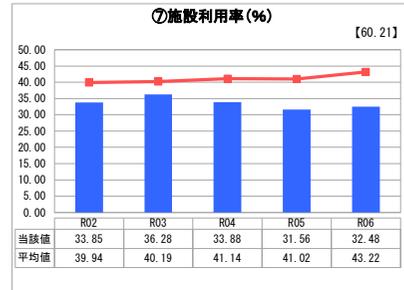
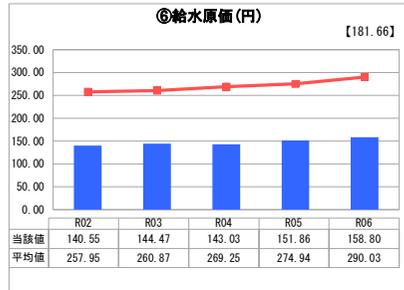
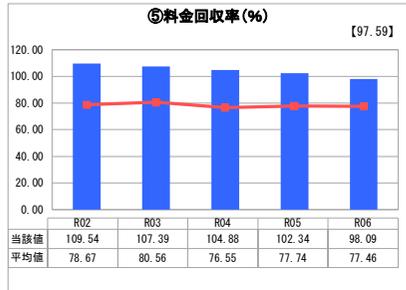
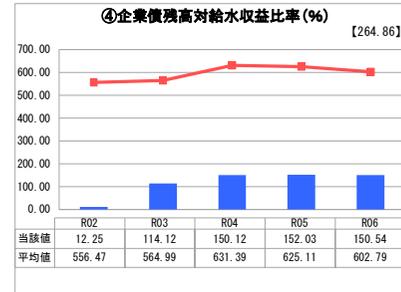
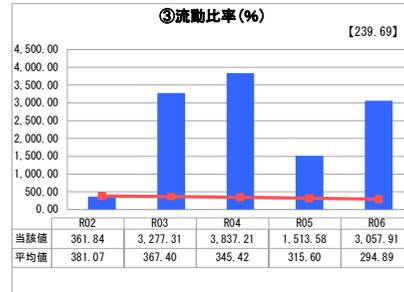
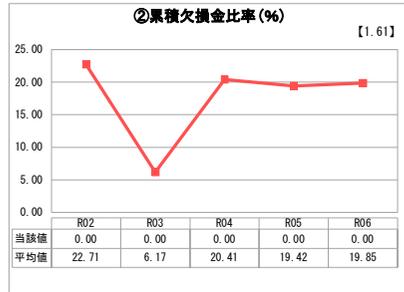
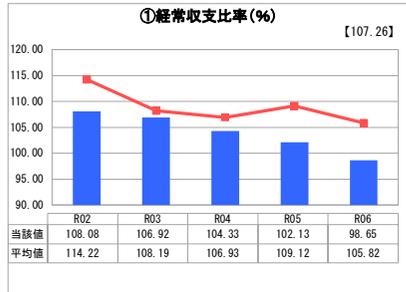
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A9	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)	
-	86.01	63.91	2,915	

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
3,471	174.45	19.90
現在給水人口 (人)	給水区域面積 (km ²)	給水人口密度 (人/km ²)
2,205	25.25	87.33

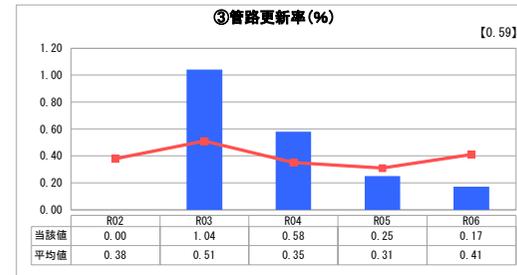
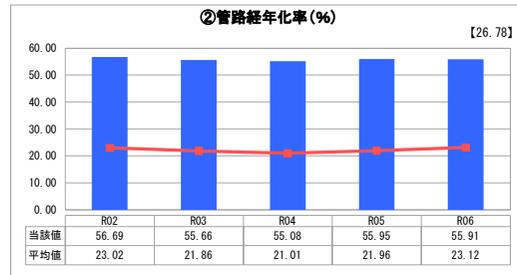
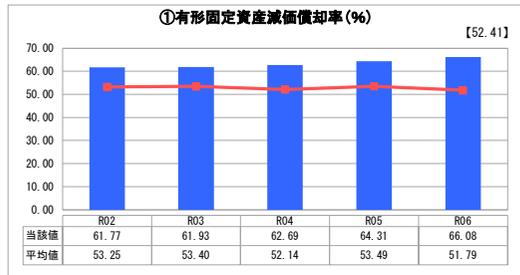
グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率・料金回収率が、100%未満で単年度収支が赤字である。給水人口の減少及び施設の老朽化による修繕費の増加が要因であり、料金水準が適切かあるかどうか検討していく必要がある。累積欠損比率0%で流動比率は平均値と比較し高く支払余力がある。企業債残高は平均値と比較し少額となっている為、必要な更新を先送りしている為、投資規模は適切か改善を図っていく必要がある。給水原価が平均値より低い水準であるが、有収率の低下、経常費用の変化等を踏まえて維持管理の削減といった経営改善の検討を行う必要がある

2. 老朽化の状況について

法定耐用年数を超えた資産が、平均値より高い。管路の更新率が低い状況で、原材料費・人件費の高騰により管路更新延長が進んでいない。

全体総括

経常収支比率が100%未満となっており、単年度収支が赤字である。施設状況については、管路更新率が低い為、漏水修繕等が多く経常経費が悪化傾向である。経営・施設の状態を健全に保つよう進める為に、経営戦略の更新・料金水準等の見直しが必要である。